小川赤十字病院　化学療法レジメン

対象疾患名	小細胞肺癌
申請レジメン名	CBDCA+ETP+Durvalumab
催吐リスク	中等度
放射線治療併用	□有　☑無
根拠文献	Lancet. 2019 Nov 23;394(10212):1929-1939.
1コースの目安	1コース　21日
投与回数上限	☑有（ 4回）□無

レジメン内容

No.	抗がん剤名（溶解液等を含む）	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間（投与速度）	上限量	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100ml		中心静注	ライン確保・フラッシュ用		○	○	○																		
2	イミフィンジ点滴静注用 生理食塩水	1500mg/body 250ml	*フィルター付きライン使用	中心静注	60分		○																				
3	生理食塩液	50ml		中心静注	5分		○																				
4	パロノセトロン点滴静注バッグ アロカリス点滴静注 デキサート注射液	0.75mg/50ml 235mg 9.9mg		中心静注	30分		○																				
5	デキサート点滴静注用 生理食塩水	6.6mg 50ml		中心静注	30分			○	○																		
6	エトポシド点滴静注用 生理食塩水	100mg/㎡ 500ml		中心静注	30分		○	○	○																		
7	カルボプラチン点滴静注用 生理食塩水	AUC5 250ml		中心静注	30分		○																				

注意事項	備考（化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準）
＊レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。 ＊このシートは1コース分が記載されています。 ＊1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。	デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減 イミフィンジは体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg。